

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づき、契約書頭書第6（解体工事に要する費用等）に定める書面

（建築物に係る新築工事等の場合）

1. 分別解体等の方法

工程	工程	作業内容	分別解体等の方法
ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	①造成等	造成等の工事 ■有り □無し	<input type="checkbox"/> 手作業 ■手作業・機械作業の併用
	②基礎、基礎ぐい	基礎、基礎ぐいの工事 ■有り □無し	<input type="checkbox"/> 手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③上部構造部分、外装	上部構造部分、外装の工事 ■有り □無し	<input type="checkbox"/> 手作業 ■手作業・機械作業の併用
	④屋根	屋根の工事 ■有り □無し	<input type="checkbox"/> 手作業 ■手作業・機械作業の併用
	⑤建築設備、内装等	建築設備、内装等の工事 ■有り □無し	<input type="checkbox"/> 手作業 ■手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 ■有り □無し	<input type="checkbox"/> 手作業 ■手作業・機械作業の併用

□欄には、該当箇所に「レ」を付すか「■」とすること。

2. 請負代金額のうち解体工事に要する費用（受注者の見積金額）

なし 円

3. 特定建設資材廃棄物の再資源化等をするための施設の名称及び所在地 裏面のとおり

4. 請負代金額のうち特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用（受注者の見積金額）

特定建設資材廃棄物の処分等に要する費用及び運搬に伴う費用（元請業者の見積り）を記入する。ここでも2.と同様、**直接工事費**を記入する。

4,725,000 円

※税抜き

(書き切れない場合は別紙に記載)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート	〇〇 (株)	△△市 □□町 1-1
コンクリート	(株) ◎◎建設	〇〇市 △△町 1-2
コンクリート及び鉄からなる建設資材	〇〇 (株)	△△市 〇〇町 1-3
コンクリート及び鉄からなる建設資材	(株) ◎◎建設	△△市 □□町 2-1
木材	(株) ▲▲商店	〇〇市 △△町 2-2
木材	(株) ××建設	△△市 〇〇町 2-3
アスファルト	(株) ■■建設	△△市 □□町 1-1
アスファルト		〇〇市 〇〇町 1-2

相手先の事情等により、受け入れられない場合も想定し、複数の施設を記入しておくのが望ましい。

資材持ち込み先施設の所在地を記載すること。
 ※施設を運営する業者で、施設所在地と事務所所在地が異なる場合は、施設所在地であること。

※受注者が選択した施設を記載。
 ※特定建設資材廃棄物の種類は、「コンクリート」「コンクリート及び鉄から成る建設資材」「木材」「アスファルト・コンクリート」の4種類から選択して記入。